

かがやき

発行
くるめ医療生協
久留米市南
2-5-12
TEL0942-21-8300

組合員数
4,409 世帯
平均出資額
26,428 円
(11 月 30 日現在)
年 12 回発行

新年のご挨拶

『みんなで元気に！』を合言葉に

くるめ医療生活協同組合 理事長 武内 省二



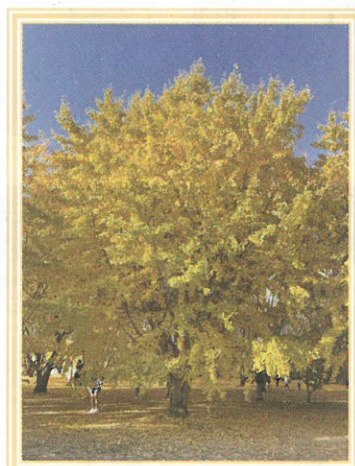
組合員のみなさん、新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行が続き、長引く行動制限を余儀なくされていることと思います。寒さ厳しい冬を迎え、さらに外出やウォーキングなどの運動の機会も減って、筋力や体力の衰えを感じたり、人と会う機会も少なくなり、家にいる時間がずっと増えて、気も減入っている方も少なくないと思います。

特に高齢者の方に心配なのがコロナフレイルです。放置すると転倒・骨折、うつ病、免疫力の低下や認知症の発症、要介護状態や寝たきりの生活に陥るなどの懸念があります。こんな時だからこそ組合員同士『みんなで元気に！』を合言葉に、フレイル予防活動を広げましょう。オンライン機器やSNSも駆使しながら、①運動、②食生活と口腔ケア、③人との交流を実践しましょう。

冬期の顔をあわせての組合員活動においても感染予防の基本はマスク着用、手洗い・手指消毒、三密（密集・密接・密閉）回避です。冬場には特に常時換気がポイントになります。台所・洗面所などの換気扇を常時運転し、窓開けによる換気も暖かい室内着を身につけるなど工夫し、室温は18℃以上、湿度は約40%～60%になるように暖房器具・加湿器を使用しながら対面2か所の窓を開ける等、効果的に実施しましょう。

日本では第5波のデルタ株が収束しているこの時期（2021年12月中旬）にこそ、感染予防に万全を期して、お茶タイムを取り入れた班会を実施し、大切なこころの面からのコロナフレイル予防にも取り組むこともできます。飲食する時には会話は一切せず、会話をする時には必ずマスクを着けるようにします。例えば、1時間の班会では、最初の25分間はマスクを着けて話し合いや運動、次の10分間はマスクを外してのお茶タイム（黙食で、会話はせず、声も出さず、笑顔とジェスチャーで団欒）、最後の25分間は再度マスクを着けて、といった具合です。

私たちくるめ医療生協は、人と人とのつながりを大切な基盤としています。コロナ禍の厳しい状況にある時こそ「健康をつくる・平和をつくる・いのち輝く社会をつくる」をみんなで一緒に力強く目指してゆきましょう。



素敵な景色で心に栄養



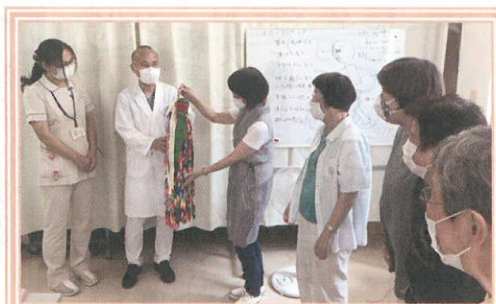
元気に柿狩り上津班



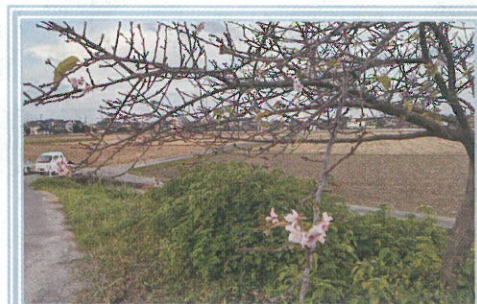
国分エリアウォーキング



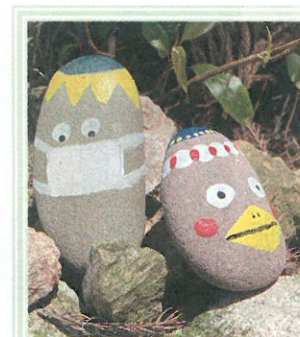
LINEに送って
いただいた「健康」写
真をご紹介します。



健康守る医療従事者へ折り鶴贈呈



ウォーキングで桜の花を発見



登山で河童に遭遇





パール班
文化センターの紅葉を楽しみながら散策、お茶、おしゃべりをしました。健康づくりのために、ウォーキングやスクワット、食事の完食など、気を付けていることを交流しました。人と会って話すのは、やっぱり元気が出ますね。



女子力アップ班
老後のことより、今を輝かせたいのが班のモットーです。医療の自由化を阻止して、誰もが医療を受けられる制度を守るために、医療生協を応援したいです。

新しい班 (班名検討中)
国分エリアに新しい班ができました。今度の班会で、健康チェックをして、班名を決めます。メンバーには、若い方や知識の豊富な方などが多く、班会が盛り上がりそうです。

風のみちAB班
班会では、ピアノ伴奏で季節の歌やリクエスト曲を皆で歌いました。また、コーヒーなどを楽しみながら、医療生協が取り組んでいる二つの署名、おしゃべり、近況報告をおこないました。リクエスト曲を、即ピアノで伴奏してくださる若いママとそのお子さんは、いつもバーバ達の人気者で班会に楽しさを添えてくれています。

チューブ&ストレッチ班
「継続は力なり」これがチューブ&ストレッチ班のみんなの思いです。ダンベル体操からはじまったこの集まりも20年近く続いています。チューブ体操やストレッチ体操に加え、おしゃべりや脳トレ、お手玉を使った運動なども取り入れて、楽しい時間を過ごしています。

まして
どう
がいます

あらためて人とのつながり
くりの大切さを感じました。
の声や班会の様子などを、
ました。



陽だまり班
11月25日に北エリア「陽だまり」班が誕生しました。場所は川島さん宅で、メンバーは班長川島寿さんをはじめ男性4名、女性1名です。平均年齢は高めです!? コロナ禍でなかなか集まらない状況でしたが、ようやく緊急事態宣言も解除され、みんなで集まり健康チェックをしてよもやま話に花を咲かせ、時々の課題を学んだり、体を動かしたり、楽しく過ごせるようなほっこりとした居場所となればと思います。



マーガレット班
文化センターへ紅葉観賞の予定でしたが、極寒のため室内で班会をしました。久しぶりの交流で、班会の楽しさを感じました。無理せず個々の体力に応じた健康づくりが大切と話しています。



たんぽぽ班

班会では毎回、血圧測定と医療生協のお知らせ、健康情報の交流をしています。今回は健康チャレンジの取り組みが話題になりました。
また、呼吸やお口の健康によいとされる「吹き戻し」に挑戦しました。



パティントン班

班会とクリスマス会を開催しました。折り紙でサンタさんのくじを作り、プレゼント交換をしました。

かがやきクイズに挑戦したり、カレンダーの配布、増資など呼びかけました。健康チャレンジは9名が提出し、12月からもチャレンジ継続の方や高齢でノートに歩数記録がんばった方(カレンダーに転記してあげた)など、嬉しい知らせがありました。



花の谷班&りんどう班

約1年ぶりに班会を開催し、元気に集うことができました。久しぶりに7名のそれぞれの近況が聞け、おしゃべりがとても楽しかったです。次回は部屋の中で手軽にやれる体操をしたいです。



明日
よい
花

コロナ禍で、
や班会、健康づ
班会再開の喜
お寄せいただき

時計班

強化月間中の班会を「健康のつどい」として、他の班の方にも広く声をかけ、15名の参加で行いました。クリスマス飾りをして、手作りのお菓子や健康カレンダーの販売なども。
口の運動、ストレッチ体操、お手玉で「あんたがたどこさ」で盛り上がりました。あらためて班会の楽しさ、大切さを実感しています。

上津班

上津班では、班会においてステップ運動、ヨガ、陶芸教室などの行事を実施していましたが、コロナウィルスの感染拡大により中止してありました。現在感染も減少しつつあり、今後は「レッツ体操」を加え、以前の行事を再開します。
コロナウィルス感染ストップを合言葉に、感染防止に努めつつ、各種行事に積極的に参加し、仲間増やしの声かけに貢献します。
また、上津班においては10月よりタブレット端末による班会を実施中であり、今後もニコニコ楽しい上津班会とします。



オミクロン株が見つかり、新年を迎えるか危惧されていますが、しっかりとコロナ対策を行い毎月1回の班会を目指します。

